歯科診療録 操作説明書

説明用の画像などは改定や改良の為、現状と異なる場合がありますのでご了承ください。

はじめにお読みください

最近の社会的要望である診療情報開示にはカルテ開示への環境整備が必要です、
またユニット台数の多い歯科診療には診療室・受付を院内 LAN で結ぶ
診療情報システムは必須です。
「歯科診療録」は日常の診療中に手書きのカルテに Stamp を押すように
カルテを迅速に作成してレセプトも発行するように開発されました。
様々に変化する歯科医療に対応すべく、臨床経験に基づいた機能強化が図られています。
リーズナブルに、また簡単に院内 LAN の構築を可能する目的で開発されました。

動作環境

- パーソナルコンピュータ CPU　1GHz 以上搭載
- 最小稼動メモリ・　1GB 以上推奨
- OS・WindowsXP・Vista・Win7・Win8・Win10・Win11
- ハードディスク空容量・100GB 以上

対応機種：　WindowsOS対応機種

モニター　　(1024x768 ドット)以上

ソフトウェア使用許諾と免責

本ソフトウェアをご使用になるには　以下の事項にご同意頂く必要があります。

著作権：本ソフトウェアの著作権は説明書などを含み全て　システムウェア　大樹　株式会社が有します。

免責：本ソフトウェアを使用した場合の免責　本ソフトウェアを使用した結果生じた
ハードウェア・ソフトウェア及びその他のいかなる損害にも、
システムウェア大樹株式会社は責任を持ちません。

使用許諾：ライセンスは一台のハードディスクに対して発行され使用を許諾されます。
(RAID ミラーリングは許諾されます)
一回のライセンスで二年間ご使用になれます。
不正使用は必ずシステムの修復不能の障害を発生します、ご遠慮ください。

カルテは作成時に必ず印刷して保存して下さい。

一回のライセンスで一台のハードディスクにご使用できます。一日 50～60 名診察して一年間で約30MB です。

パソコンやハードディスクが壊れた場合は再度ライセンスの購入が必要になりますのでご了承願います。

※ 多くの場合パソコンは壊れる前に前兆があります、その時点で乗り換えパックをご使用頂ければ、
ライセンスを再発行します。「どうしても解らない場合もこれで安心です」をご覧下さい。

目次

始めにお読みください・・・P1

動作環境／著作権・免責・使用許諾

※操作説明書ご使用の方法

セットアップしましょう

ソフトウェアのインストール／パスワードの登録と医療機関と届出と各種届出の設定・・・P3～4

始めましょう

患者登録（受付業務も参考にして下さい）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P5～6

1.　初診からの新患登録

2.　受診中の患者を再診から登録

カルテの呼出し方・・・P7

１．予約表から呼出す方法

２．「カルテ」ボタンから呼び出す方法

３．患者名や ID が解らない時、あいまいな時は「検索」で呼び出します

カルテ入力・・P8～16

標準設定のボタンでカルテに入力・・・入力の練習をしましょう！

レセ電のための操作説明

１．一定のパターンを登録しておく処置設定 Stamp の作成方法（関連Ｐ２９～３７）

２．点数からの入力方法

受付業務・・・P17

１．新患登録・保険証の変更　２. 患者登録の削除

予約表の使い方・・・P18

１．患者の予約と予約の取り消し　2. 急患の登録

3. 受付や院内スタッフの把握しておく患者情報、「備考」「診療予定」

カルテ印刷・診療明細書。明細／簡易領収書・処方箋発行・・新規指導のカルテ印刷・・P19～20

画像管理／プラークチャート／歯周検査表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P21～22

各種帳票の発行　DenReport／リコール機能の説明/介護請求・・・・・・・・・・・・・・・・P22～23

レセプトの発行・・・P24

支援ソフトの説明　DenUtl／　バックアップやバックアップの復旧方法・・・・・・・・・・・・P25

院内 LAN の設定・・P26～27

処置設定の Stamp ボタンの作り方・・・P28～36

診療計画書・診療情報提供書・・P37

ユーザーからの質問集・お役に立ちます・使用の方法・VerUP の仕方・・・・・・・・・・・・Q1～Q18

※Q&Aの後に「Win8・Win10・Win11用説明」・「ご参考にどうぞ」を記載してあります。

どうしても解らない場合もこれで安心です。万一の為の、導入支援「有料サポート」のご案内